

稲羽中の風

令和7年度 各務原市立稲羽中学校
学校だより 12月号
令和7年11月28日(金)



稲羽中学校の11月の風

★全校研究会第二弾(1-2) 11/18

今年度2回目の全校研究会で、今までの研究の成果を確かめました。研究内容は、①生徒が「解決してみたい」と思える導入②生徒が「解決できた。」と思える学びあい③生徒が「解決したことを活用できた」と思える終末でした。今日の1-2の数学の授業では、「今までの学習した作図を活用して75°を作図すること」が問題でしたが、正三角形(60°)や垂線(90°)の作図を活用して、いろいろな作図方法を学びあうことができました。150°の角度を二等分した作図が発表されたときには、「すごーい!」と感嘆の声が上がっていました。

自立「明日も来たい学校の実現」

自立心「自分で考える力」

共生力「仲間とかかわり合う力」

自己実現力「粘り強くやりきる力」



★11月のイナスタ <創造>

Instagram : 2-1の教室から

Instagram : 1年生の朝読書の様子

Instagram : 合唱に磨きをかける

★1年生防災学習 11/25

岐阜県広域防災センターでは、濃煙体験・地震体験・消火器体験・VR体験など、さまざまな体験ができました。VR体験では、巨大地震からの家屋の倒壊や火災、津波到来など臨場感のある体験ができたようです。忘れたときにやってくるのが災害ですが、今日の体験が有事に生きることを願っています。



★稲羽地区の標語表彰 11/21

今年もたくさんの応募作品の中から、最優秀賞7作品 優秀賞11作品が選ばれました。これからも稲羽地区に、あたたかい心が通い続けることを願っています。



★ひびきあい講話 ～優しさのバトン～ 11/17

ひびきあい講師の澤井隆彰さんは、「発展途上国でボランティアをする」という夢をあきらめきれずに、就職して1年半後にJICAの試験を受け、海外協力隊としてウガンダに派遣されたそうです。能登半島沖地震では友達の実家の能登まで足を運び、「不安な友達の隣にいること」を心掛けたとか。

また、ウガンダの女性から、「日本人は笑顔が素敵」と言われ、ウガンダの女性に優しさを届けた見知らぬ日本人から授かった「優しさのバトン」の意味を語ってくれました。生徒会長は、「ボランティアは、自分にできる小さなことから始めたい」と話してくれました。また、校長先生からは、「講師の方の考えは、世界平和に繋がる。されて嫌なことはしないことがやっぱり大事」との言葉をいただきました。



12月の予定



日	曜	行事等	部活動	下校時刻	
				活動終了	最終
1	月	全校集会	×	15:25	←
2	火		×	16:15	←
3	水		×	16:15	←
4	木		×	16:15	←
5	金	合唱発表会	×	15:45	←
6	土				
7	日				
8	月	3年租税教室	×	15:25	←
9	火		×	15:35	←
10	水	2年生活習慣病教室	×	15:55	←
11	木	希望ふれあい教育展	×	15:55	←
12	金		×	15:55	←
13	土				
14	日				
15	月	3年実力テスト	×	15:25	←
16	火		×	15:35	←
17	水	新1年入学説明会	×	15:55	←
18	木	群研3-2音楽、2-3社会	×	16:05	←
19	金	生徒会委員会	×	15:35	16:15
20	土				
21	日				
22	月	稲中ライブ	×	15:25	←
23	火		×	15:55	←
24	水	大掃除・つつじ苑訪問	×	15:15	←
25	木		×	15:55	←
26	金	Ⅱ期終わりの集会	×	14:05	←
27	土				
28	日	冬季休業日：12/27(土)～1/7(水) 閉庁日：12/29(月)～1/4(日)			
29	月				
30	火				
31	水				

下校時刻は、状況により変更する場合があります。